【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-509623(P2005-509623A)
【公表日】平成17年4月14日(2005.4.14)
【年通号数】公開・登録公報2005-015
【出願番号】特願2003-535779(P2003-535779)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　31/197　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/195　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/425　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/4465　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/4741　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　45/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　27/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　31/197
Ａ６１Ｋ　31/195
Ａ６１Ｋ　31/425
Ａ６１Ｋ　31/4465
Ａ６１Ｋ　31/4741
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｐ　27/02

【手続補正書】
【提出日】平成17年10月17日(2005.10.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
成熟動物又はヒトの目の生後成長を制御する医薬組成物であって、GABA又はその少なくとも１種の作動薬又は拮抗薬を含有することを特徴とする医薬組成物。
【請求項２】
成熟動物又はヒトの目の屈折の発達を制御する医薬組成物であって、GABA又はその少なくとも１種の作動薬又は拮抗薬を含有することを特徴とする医薬組成物。
【請求項３】
眼内のGABA又はその濃度が変化する、請求項１又は２記載の医薬組成物。
【請求項４】
目の生後成長が、異常成長である、請求項１～３のいずれか１項記載の医薬組成物。
【請求項５】
目の生後成長が、異常屈折である、請求項１～４のいずれか１項記載の医薬組成物。
【請求項６】
目に治療上有効量のGABA薬物を含む、請求項１～５のいずれか１項記載の医薬組成物。
【請求項７】
前記GABA薬物が、眼内のタイプ$GABA_A$、$GABA_B$又は$GABA_{A0r}$のGABAレセプターに影響を与える、請求項６記載の医薬組成物。

【請求項８】
少なくとも１つのタイプのGABAレセプターの少なくとも１種の作動薬を含む、請求項６又は７記載の医薬組成物。
【請求項９】
前記薬物が、少なくとも１つのタイプのGABAレセプターの少なくとも１種の拮抗薬を含む、請求項６又は７記載の医薬組成物。
【請求項１０】
出生後の動物又はヒトの目における近視若しくはその発症、又は近視の進行を抑制又は反転させる、請求項１～９のいずれか１項記載の医薬組成物。
【請求項１１】
成長を、目の軸長若しくはガラス体腔深さの点又は目の赤道拡大の点で抑制又は緩和し、それによって近視性屈折又は近視の発症若しくは進行を予防、抑制又は緩和する、請求項１０記載の医薬組成物。
【請求項１２】
成長を、目の軸長若しくはガラス体腔深さの点及び目の赤道拡大の点で抑制又は緩和し、それによって近視性屈折を予防、抑制又は緩和する、請求項１０記載の医薬組成物。
【請求項１３】
出生後の動物の目における遠視若しくはその発症を抑制又は反転させるか、又は遠視の進行を緩和する、請求項１～９のいずれか１項記載の医薬組成物。
【請求項１４】
成長を、目の軸長若しくはガラス体腔深さの点又は目の赤道拡大の点で刺激又は増進し、それによって遠視屈折を予防、抑制又は緩和するか又は遠視の進行を緩和する、請求項１３記載の医薬組成物。
【請求項１５】
成長を、目の軸長若しくはガラス体腔深さの点及び目の赤道拡大の点で刺激又は増進させ、それによって遠視屈折を予防、抑制又は緩和するか又は遠視の進行を緩和する、請求項１３記載の医薬組成物。
【請求項１６】
出生後の動物又はヒトの目における弱視若しくはその発症を抑制又は反転させるか又は弱視の進行を緩和する、請求項１～９のいずれか１項記載の医薬組成物。
【請求項１７】
眼内投与に適するpHに緩衝した担体又は希釈剤中の治療上有効量の$GABA_A$レセプター作動薬を更に含有する、請求項１～１６のいずれか１項記載の医薬組成物。
【請求項１８】
$GABA_A$レセプター作動薬が、ムシモール又はTACAである、請求項１７記載の医薬組成物。
【請求項１９】
眼内投与に適するpHに緩衝した担体又は希釈剤中の治療上有効量の$GABA_A$レセプター拮抗薬を更に含有する、請求項１～１６のいずれか１項記載の医薬組成物。
【請求項２０】
$GABA_A$レセプター拮抗薬が、SR95531又はビククリンである、請求項１９記載の医薬組成物。
【請求項２１】
眼内投与に適するpHに緩衝した担体又は希釈剤中の治療上有効量の$GABA_{A0r}$レセプター作動薬を更に含有する、請求項１～１６のいずれか１項記載の医薬組成物。
【請求項２２】
$GABA_{A0r}$レセプター作動薬がCACAである、請求項２１記載の医薬組成物。
【請求項２３】
眼内投与に適するpHに緩衝した担体又は希釈剤中の治療上有効量の$GABA_{A0r}$レセプター拮抗薬を更に含有する、請求項１～１６のいずれか１項記載の医薬組成物。

【請求項２４】
$GABA_{A0r}$レセプター拮抗薬が、TPMPAである、請求項２３記載の医薬組成物。
【請求項２５】
眼内投与に適するpHに緩衝した担体又は希釈剤中の治療上有効量の$GABA_B$レセプター作動薬を含有する、請求項１～１６のいずれか１項記載の医薬組成物。
【請求項２６】
$GABA_B$レセプター作動薬が、バクロフェンである、請求項２５記載の医薬組成物。
【請求項２７】
眼内投与に適するpHに緩衝した担体又は希釈剤中の治療上有効量の$GABA_B$レセプター拮抗薬を更に含有する、請求項１～１６のいずれか１項記載の医薬組成物。
【請求項２８】
$GABA_B$レセプター拮抗薬が、CGP46381、SCH50911又は2OH-サクロフェンである、請求項２７記載の医薬組成物。
【請求項２９】
近視、遠視又は弱視を治療する医薬組成物であって、GABA又はその少なくとも１種の作動薬又は拮抗薬を含有することを特徴とする医薬組成物。
【請求項３０】
片眼又は両眼の近視、遠視又は弱視を予防する医薬組成物であって、GABA又はその少なくとも１種の作動薬又は拮抗薬を含有することを特徴とする医薬組成物。
【請求項３１】
非ヒト動物の目に有効量の神経化学物質質又はその作動薬若しくは拮抗薬を投与し、それによってGABA又はその作動薬若しくは拮抗薬の存在を調節することを特徴とする成熟非ヒト動物の目の生後成長の制御方法。
【請求項３２】
出生後の非ヒト動物の成熟目の眼球成長に影響を与える１種以上のGABA薬物又は化合物の有効性の検出方法であって、以下の工程、
第１の非ヒト動物の目に、眼内投与に適するpHに緩衝した担体又は希釈剤中の治療上有効量の網膜GABAレセプター作動薬又は拮抗薬を投与する工程、
前記第１の目の軸若しくは赤道又はその両方の方向における成長の変化を検出する工程、
第２の非ヒト動物の目に、前記第１の目における網膜GABAレセプター作動薬又は拮抗薬において使用した担体又は希釈剤を含む対照薬剤を投与する工程、
前記第２の目の前記対照薬剤の有効性を検出する工程、及び、
前記第１の目の成長の変化を前記第２の目に対する前記対照薬剤の作用を比較する工程、
を含み、前記第１の目は、縫合して閉眼又はゴーグル装着状態にすることによるようにして開放又は遮蔽されており、前記第２の目も前記第１の目と同じ(開放又は遮蔽状態)であることを特徴とする方法。
【請求項３３】
前記第１の非ヒト動物の目と第２の非ヒト動物の目が同じ非ヒト動物のものである、請求項３２記載の方法。
【請求項３４】
前記第１の非ヒト動物の目と第２の非ヒト動物の目が、異なる非ヒト動物のものである、請求項３２記載の方法。
【請求項３５】
GABAを目の生後成熟中に変化させる請求項１～３４のいずれか１項記載の成熟動物の目の生後成長を制御する医薬組成物。